

通信・放送の在り方に関する懇談会(第6回)

NHK提出資料

平成18年3月13日

NHK会長 橋本元一

はじめに

- 放送・通信の在り方の検討における、文化的な価値の重要性
- NHKの番組が人生を変えた
 - 平成18年3月5日付の読売新聞の記事
 - NHKスペシャル「アインシュタイン・ロマン」（平成3年放送）
- 放送番組は人の心を揺さぶり、人生を変えるような影響力を持つ。

<記事の画像>

※Web公開資料からは削除しています

(この記事は読売新聞社の許諾を得て転載しています。無断で複製、送信、出版、頒布、翻訳、翻案等著作権を侵害する一切の行為を禁止します。)

日本の放送制度とNHK

- NHK・民放という異なるシステムを併存させることにより、多様な番組を提供
 - 報道、教育、教養、娯楽等ジャンルを問わず切磋琢磨
- NHKがその役割を果たすためには、一定の規模や範囲が必要

NHKの経営改革

- 業務執行の緊張感を高めるための経営改革
 - 経営委員会によるガバナンスの強化
 - “約束” 評価委員会（平成17年5月設置）
 - 視聴者意向に基づくPDCAサイクルの導入と着実な実施
 - 情報公開の推進
- チャンネル保有
 - その実質が重要
 - 完全デジタル化時代に向けた検討課題
- 子会社改革

経営委員会ホームページ

- 第1012回（平成18年2月7日開催）から、実名・詳細な議事録を公表
- <http://www.nhk.or.jp/keiei-iinkai/index.html>

NHK 経営委員会 | はじめに - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 検索 移動 リンク

アドレス http://www.nhk.or.jp/keiei-iinkai/

NHK 経営委員会

トップ/はじめに 経営委員会とは 経営委員紹介 最新の議事録 過去の議事録 Q&A スケジュール 今月の委員 最新情報

「NHK経営計画」における経営委員会改革について

はじめに

最新の議事録 第1012回

過去の議事録 第889回～

Q & A

各委員プロフィール 素朴な疑問に答えます

スケジュール 今月の委員

NHK経営委員会 委員長 石原邦夫

世界的潮流である放送のデジタル化や衛星放送の普及、技術革新に伴う放送と通信の垣根の低下など、放送業界は、めまぐるしい変化の真っ只中にあり、NHKにとっても、ますます番組・ニュースの質、放送サービスの提供のしかた、そして放送事業者としての基本的な理念が、問われる時代になるものと思われ、この中で、視聴者の皆様へのサービス向上、

“融合”時代への貢献

- 伝達手段（端末や伝送路）の進化
- それに対応したコンテンツの展開
 - ワンセグ
 - サーバー型放送
 - アーカイブスの活用（学術機関との連携も）
 - インターネット
- 放送80年のノウハウを還元
- NHKのコンテンツをより活用できる環境整備を
 - 業務規定上の位置付け
 - コンテンツの流通にあたっては公正競争の観点にも留意